

No.	第5回追加事業	補助・単加事業	事業の区分	事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②実施に当る経費内容 ③経費根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業費 削減協力金	②事業者 への給付金	③事業者 への実質 支援	特定事業 者等支援	個人を対 象とした 給付金等	基金	経済対策と の関係	交付対象事業 の区分 (地域未来構 想20との該当 関係)	事業 開始	事業 終了	A 総事業費	B						G 補助対象 経費	成果目標 (可能な限り 定量的指標を 設定)	地域住民へ の周知方法 (HP、広報紙 など)	参考資料	備考① (地方補給事業に 関連している 国庫補助事業 がある場合、そ の国庫補助事業 名と 所管省庁名)	備考② (事業の終了が 令和4年3月を超 えることが見 込まれる場合 、その事情)	予算区分	
																			補助対 象事業 費	C 国庫補助 額	D 交付金関 連事業費	D'		E 起債予 定額								F その他
																						D' 国のR2予算 分(交付限度 額) ①、②、事業者 支援分(市町 村)	D'' 国のR3予算 分(交付限度 額) ③、④、事業者 支援分(都道府 県)									
8		補		12	学校保健特 別対策事業 費補助金	文科	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ①引き続き学校における感染症対策の徹底を図りなが ら、児童生徒の学びのための取組に必要な経費を支援 するとともに、教職員の資質向上を図る。 ②感染症対策に必要な保健衛生用品等の追加購入、子 どもたちの学習保障のための備品等購入、教職員の資 質向上のための研修費用 ③経費明許分 18,800千円 11月補正 2,350千円 合計 21,150千円 (内訳) 保健衛生用品 5,350千円 施設消毒用品 2,500千円 学習教材・消耗品 600千円 クリーニング代 600千円 教職員研修費用 100千円 バス借上料 3,000千円 3密対策用品 9,000千円 ④市内小中学校	-	-	-	-	-	-	-	①-I-1、マ スク・消毒液 等の確保	R3.4	R4.3	21,150	21,150	10,575	10,575	10,575	-	-	-				R2補正(国)			
9		単	事業者 支援(① 事業者 支援)	12	新型コロナウ イルス感染症 対策事業支 援補助金		①新しい生活様式に対応した感染防止対策を行う中小 企業に対し、取り組んだ費用を補助する。 ②中小企業の新しい生活様式に対応した感染防止対策 に係る経費 ③55,986千円 (内訳) 補助金 100千円×550事業者 55,000千円 事務費 小送料、印刷代等 986千円 ④市内に事業所を有している法人及び市内に事業所又 は住所を有している個人事業者	-	-	-	-	-	-	-	①-II-3、事 業継続に困 っている中 小規模事業 者等への支 援	R3.10	R4.3	55,986		55,986	55,986	-	-	-				R3補正(地)				
10		単	事業者 支援(② 感染症 対策強 化)	16	自宅療養者 生活支援事 業		①新型コロナウイルス感染症に感染し、自宅療養を指示 された感染者及び濃厚接触者とされる同居家族に対し 外出制限での物的配送支援を行うことにより、自宅療養 に専念できるよう支援する。 ②生活支援物資購入費用(食料品及び日用品1週間 分)、梱包・配達費用など、それぞれ購入・業務委託する 経費 ③1週間分配送セット#7,000円×240セット 1,680,000 円 配送費用 #2,200×240前 528,000円 合計 2,208,000円 ④常総市 【対処方針(令和3年8月17日変更)P39】 継続観察業務の業務委託等により、宿泊療養者、自宅 療養者に対する健康管理体制を確保するものとする。	-	-	-	-	-	-	-	①-II-4、生 活に困って いる世帯や個 人への支援	R3.9	R4.3	2,208		2,208	2,208	-	-	-				R3補正(地)				
11		○	事業者 支援(① 事業者 支援)	24	鉄道安全輸 送設備整備 事業補助金		①新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が回 復しない関東鉄道常総線について、線路設備又は信号 保安設備の改修等に係る工事に対して交換機及び沿線 目録と同等機能を有することにより、安全安心な輸送業 行を支援する。 ②路線設備又は信号保安設備の改修に係る工事に 対しての補助金 ③補助金 9,827千円 ④関東鉄道株	-	-	-	○	-	-	-	①-II-3、事 業継続に困 っている中 小規模事業 者等への支 援	R3.4	R4.3	9,827		9,827	9,827	-	-	-	列車中央 制御装置の 更新 1式	広報紙	国土交通省 鉄道建設・運輸 整備総合事業 費補助		R3当初(地)			
12		○	事業者 支援(① 事業者 支援)	24	公共交通支 援事業		①新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が回 復しない公共交通事業者(鉄道事業者、路線バス事業 者、タクシー事業者)に対し、本市における地域公共交 通の安定した運行及び市民の日常的な移動手段を確 保するため、支援金を交付する。 ②安定した運行及び移動手段の確保に資する経費 ③鉄道事業者 1,000千円/事業者 路線バス事業者 500千円×2事業者 タクシー事業者 200千円×5事業者 ④公共交通事業者(鉄道、路線バス、タクシー)	-	○	-	-	-	-	-	①-II-3、事 業継続に困 っている中 小規模事業 者等への支 援	R3.12	R4.3	3,000		3,000	3,000	-	-	-	本市で運行 する交通事 業者等の維持 確保 鉄道事業者 1社 路線バス事 業者2社 タクシー事 業者5社	広報紙		R3補正(地)				
13		○	事業者 支援(① 事業者 支援)		水田耕作推 進事業		①新型コロナウイルス感染症の影響による外食・中食需 求の落ち込みにより、米の販路価格の下落が懸念され ることから、稲作経営の安定のために、主食用米から飼 料用米等への転換に助成を行うことで農業者支援を図 る。 ②転作物への助成金 ③助成単価(1ha当たり) 麦・大豆は 20千円、飼料用米 60千円、輸出・加工 用米 65千円、特別栽培米 30千円 ④飼料用米 280ha×60千円=16,800千円 ⑤輸出・加工用米 ▲94ha×65千円=▲6,110千円 ⑥麦・大豆・そば ▲7ha×20千円=▲140千円 ⑦差引 10,550千円 ⑧農家	-	○	-	-	-	-	-	①-II-3、事 業継続に困 っている中 小規模事業 者等への支 援	R3.4	R4.3	10,550		10,550	10,550	-	-	-	生産数量 目標に相当 する数値 2,695ha	広報紙	農林水産省 戦略作物助成等		R3補正(地)			
14		○	事業者 支援(② 感染症 対策強 化)	23	修学旅行等 バス増台事 業		①新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、 より安全な修学旅行等を実施できるよう、バスを増台ま たは車種変更した場合は費用を支援する。 ②バスを増台または車種を変更した場合の経費(有料 道路代、駐車料金を含む) ③バス借上料 4,406千円 ④市立小中学校 【対処方針(令和4年1月7日変更)P34】 幼稚園、小学校、中学校、高等学校については、子供 のややかな学びの保障や心身の影響の観点から、 「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生 管理マニュアル」等を踏まえ対応を要する。 ※学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛 生管理マニュアル(Ver.7/8/2021.12.10=前修正)P59=「 修学旅行等における新型コロナウイルス対応ガイドライン 」に基づき(国内修学旅行の手引き(第4版)P4)に記載あり。	-	-	-	-	-	-	-	①-I-8、学 校の臨時休 業等を円滑に 進めるため の環境整備	R3.12	R4.3	4,406		4,406	4,406	-	-	-	二学期以 降の修学旅 行等実施学 校数 14校	広報紙		R3補正(地)				

No.	第5回追加事業	補助・単独事業	事業区分	事例番号	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充てる経費内容 ③経費根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業費 ②事業者への給付金 ③事業者への家賃支援 特定事業者等支援 個人を対象とした給付金等 基金 経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地味未構築20との該当関係)	事業初期	事業末期	A 総事業費	B						G 補助対象外経費	成果目標 (可能な限り定量的指標を設定)	地域住民への周知方法 (HP、広報紙など)	参考資料	備考① (地方競争事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考② (事業の終了が令和4年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分
												C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	D'		E 起債予定額	F その他							
														D' 国のR2予算分(交付限度額①、②、事業者支援分(市町村))	D'' 国のR3予算分(交付限度額③、④、事業者支援分(都道府県))									
15	補	103	公立学校情報機器整備費補助金	文科	(GIGAスクールサポーター配置支援事業) ①GIGAスクール構想実現に向けての取組が急速に進む中で、学校におけるICTの活用には不可欠なものであり、学校間で差が生じないように、学校での授業等におけるICTの活用をより推進するため、現場の先生方にアドバイスができるGIGAスクールサポーターを配置し、学校と教育現場との連携を図り、学校ICTのハード面だけでなくソフト面からの充実を目指す。 ②ICT技術者の配置に要する経費 ③1人あたり800千円 ④市内公立小中学校	-	-	-	-	-	3,600	3,600	1,800	1,800	1,800	-	-	-	支援員による学校訪問 46日	広報紙			R2補正(国)	
16	単	103	公立学校情報通信ネットワーク環境整備費補助金(家庭学習のための通信機器整備)	103	①新型コロナウイルス感染症の影響による小中学校の臨時休業も、すべての児童生徒の学びが保障されるよう、インターネット環境の整っていない家庭に対して、家庭学習のための通信機器を整備する。 ②モバイルWi-Fiルーター本体購入経費 ③総事業費10,450千円×100台=1,045千円 国庫補助10,000千円×100台=1,000千円 充当対象額1,045千円-1,000千円=45千円 ④市内公立小中学校	-	-	-	-	-	45	-	45	45	-	-	-	貸出回数 97台	広報紙	文科科学省 公立学校情報通信ネットワーク環境整備費補助金		R3予備費(地)		
17	単	103	AIDリール導入事業	103	①新型コロナウイルス感染症が拡大した場合は自宅などの学習を継続し、通常の学級活動の中で、児童の個別最適な学習を継続して行えるようにするため、児童生徒が一人一台で活用しているタブレットで利用が可能なAIDリールを購入する。また、これにより教員の働き方改革への取組にも寄与することが期待される。 ②ソフトウェア利用ライセンス購入費 ③総事業費2,406千円 12,033千円(R4.1月~R5.3月)÷15カ月×3カ月分(R4.1月~R4.3月)=2,406千円 ※千円未満切捨て ④市内公立小中学校	-	-	-	-	-	-	2,406	-	2,406	2,406	-	-	-	オンライン学習実施学校数 19校	広報紙			R3補正(地)	
18	単	103	確定申告・住民税申告相対システム導入事業	103	①別年、密な状況となる確定申告・住民税申告相談会等について、申告期限の予約制を導入することにより、3密対策を図り会場内での感染予防を実施する。 ②予約システム導入経費、オペレーター人件費 ③総事業費1,701千円 ・予約システム導入176千円 ・オペレーター人件費1,525千円×7h×4人×33日回=1,525千円 ④市役所	-	-	-	-	-	-	1,701	-	1,701	1,701	-	-	-	申告相談来場者数 6,800人	広報紙、HP			R3当初(地)	
19	単	103	社会体育施設指定管理者支援事業	103	①市からの要請による休館により、利用料収入が減少する社会体育施設の指定管理者へ支援金を支給すること、指定管理者の経営支援と、公共施設の安定した運営を図る。 ②支援金 ③10,000円×46日×9施設=4,140千円 ④指定管理者	-	○	-	○	-	-	4,140	-	4,140	4,140	-	-	-	年間利用人数維持 【目標人数】 280,000人	広報紙			R3補正(地)	
20	単	103	ワクチン接種体制確保事業	103	①ワクチン接種体制を確保するため、5月から11月までに個別接種に協力する市内医療機関を対象に、協力を要する。②接種回数に応じた協力金 ③200円×65,078回=13,016千円 ④市内16医療機関 【対応方針(令和4年1月7日変更)P10】 新型コロナウイルス感染症の重症化や発症等を予防するため、迅速なワクチンの追加接種を進め、接種を希望する全ての方が追加接種を受けられるよう、体制を確保すべく戦略的に取り組むとともに、比較的若い世代等を中心に、1回目・2回目接種が完了していない者へは引き続き接種機会を確保するとともに接種を促す。	-	○	-	-	-	-	13,016	-	13,016	13,016	-	-	-	1,2回目接種回数 100,000回	広報紙			R3補正(地)	
21	単	103	都市計画情報オープンデータ化事業	103	(N&Sと同一事業) ①都市計画基本図データを更新・整備し、都市計画情報をWeb上で公開することで、窓口に来庁することで情報の開示を可能にするとともに、窓口で専用端末を設置し、接洽の機会を減少させることで感染リスクを低減する。 ②データ更新・整備のための委託料 ③都市計画基本図データの更新・整備及び窓口システム導入委託料:81,920,000円 消耗料:6,192,000円、合計88,112,000円 うち、D'額のR3予算分10,000,000円を充当 ④市内全域	-	-	-	-	-	-	10,000	-	10,000	10,000	-	-	-					R3補正(地)	